



やんばるクリティカルケアセミナー ～繋げる実践知・臨床知～

名桜大学 看護実践
教育研究センター
令和7年度
企画14



第3回 身近な海洋危険生物

無料

事前申込
不要

2025年

8月30日 土 13:00～15:30

名桜大学 看護学科棟 講義室1・zoom

〒905-8585 沖縄県名護市為又1220-1



沖縄の海は、白い砂浜から珊瑚礁に囲まれたエメラルドブルー、そして紺碧へと変わる景色が本当に美しく、風に吹かれながら眺める時間は至福そのものです。でも、その美しさの裏には、気をつけたい危険生物も潜んでいます。例えば、毒の強いハブクラゲやカツオノエボシ、鮮やかな色のヒョウモンダコ、鋭いトゲを持つガンガゼやオコゼ、サンゴの陰のウツボなど。刺激したり不用意に近づくと、刺されたり咬まれたりして重いケガや命に関わることもあります。安全に楽しむためには、事前に知識を持ち、むやみに触らないこと、もしものときは落ち着いて応急処置を行い、病院を受診することが大切です。講義では、救急搬送の多い危険生物を紹介します。



沖縄県立北部病院
救急科部長

- ・救急専門医
- ・RyuMIC臨床研修指導医
- ・国際的シミュレーション指導医
- ・スポーツドクター
- ・日本DMAT隊員
- ・BLSインストラクター
- ・TACMEDAインストラクター
- ・看護理工学会評議員

玉城 佑一郎 先生



問合せ先：やんばるクリティカルケア研究会（清水かおり：kaoris@meio-u.ac.jp）